

平成30年度文部科学大臣優秀教職員表彰について

このことについて、文部科学省初等中等教育局長から、下記の者を平成30年度文部科学大臣優秀教職員表彰の被表彰者として決定した旨の通知(平成30年12月12日付)があり、表彰式が行われましたので報告いたします。

なお、表彰式は平成31年1月15日(火)13時00分から、東京大学・安田講堂(東京都文京区)にて行われました。

記

No.	学校名	氏名	ふりがな	性別	実践分野
1	宇都宮市立陽西中学校	五十嵐 香保利	いがらし かおり	女	五
2	鹿沼市立北押原小学校	角野 宏江	かくの ひろえ	女	九
3	益子町立益子小学校	吉永 有朋	よしなが ありとも	男	二
4	野木町立新橋小学校	森 美代子	もり みよこ	女	二
5	栃木市立静和小学校	篠塚 紀子	しのづか のりこ	女	三
6	下野市立薬師寺小学校	土田 礼巳	つちだ ひろみ	女	一
7	さくら市立上松山小学校	井上 茂夫	いのうえ しげお	男	八
8	大田原市立若草中学校	田中 伸太郎	たなか しんたろう	男	二
9	那須塩原市立厚崎中学校	新江 秀基	あらえ ひでき	男	一
10	佐野市立閑馬小学校	大畑 早苗	おおはた さなえ	女	八
11	足利市立山辺中学校	高沢 八起	たかざわ やおき	男	八
12	栃木県立小山南高等学校	味村 和幸	みむら かずゆき	男	一
13	栃木県立足利工業高等学校	佐山 博史	さやま ひろし	男	一
14	栃木県立馬頭高等学校	青木 信太郎	あおき しんたろう	男	一
15	栃木県立栃木高等学校	加藤 達也	かとう たつや	男	二
16	栃木県立宇都宮白楊高等学校	今泉 光由	いまいずみ みつよし	男	八
17	栃木県立宇都宮北高等学校	吉永 政史	よしなが まさし	男	一

※実践分野:「一 学習指導」「二 生徒指導、進路指導」「三 体育、保健、給食指導」「四 特別活動、部活動指導」
「五 特別支援教育」「六 地域との連携・協働の推進」「七 ユネスコ活動、国際交流」
「八 学校事務の機能強化や勤務環境の改善」「九 その他」

平成30年度文部科学大臣優秀教職員表彰について

このことについて、文部科学省初等中等教育局長から、下記の者を平成30年度文部科学大臣優秀教職員表彰の被表彰者として決定した旨の通知（平成30年12月12日付）があり、表彰式が行われましたので報告いたします。

なお、表彰式は平成31年1月15日（火）13時00分から、東京大学・安田講堂（東京都文京区）にて行われました。

記

氏名	五十嵐 香保利（49歳）	学校名・職名	宇都宮市立陽西中学校 教諭
功績・ 【実践分野 五】	<p>特別支援教育の専門性が極めて高く、生徒の実態をよく理解しながら穏やかな言動で生徒の指導にあたっており、的確な指導計画のもと、一人一人の個性を尊重しながら長所の伸長に努めている。</p> <p>現任校では、特別支援教育主任として、校長の学校経営方針を受け、特色ある教育課程の実践に意欲的に取り組んでいる。また、通常学級における特別支援教育の推進にも尽力しており、不登校傾向の生徒にも寄り添いながら指導にあたり、着実に成果を上げている。</p> <p>教職に対する高い使命感を有し、様々な場面で建設的な提案をするとともに、若手教員の意見にも耳を傾けながら、カウンセリング的アプローチで指導にあたることのできるため、同僚から厚い信頼を得ている。</p>		
氏名	角野 宏江（48歳）	学校名・職名	鹿沼市立北押原小学校 教諭
功績・ 【実践分野 九】	<p>本教諭は、児童指導や学級経営において、児童の内面を的確に捉え、適切な指導を実践している。授業や学校行事に際しては入念に準備を行い、児童が主体的に活躍する場の設定を工夫することで自尊感情を高めている。</p> <p>日々自己研鑽に励み、児童への教育的愛情を惜しみなく注ぎ込む教員であり、常に礼儀正しく、かつ、職場の人間関係を和ませる資質ももち合わせている。同僚への助言が的確で、特に若手教員へ意識的に関わることで、人材育成に寄与している。</p> <p>学校経営方針を受けて具体的に行動できる教員で、ミドルリーダーとしての活躍が顕著であり、他の教員はもちろん、保護者、地域からの信頼が厚い教員である。</p>		
氏名	吉 永 有 朋（47歳）	学校名・職名	益子町立益子小学校 教諭
功績・ 【実践分野 二】	<p>平成24、25年度、益子中学校が委託を受けた「魅力ある学校づくり（国立教育政策研究所）」研究の際、推進された小中連携の小学校側の担当者（児童指導主任）として、本県独自の取組である学業指導の充実、不登校対策に力量を発揮した。以来、児童指導主任として中学校に繋げるための「学びに向かう集団づくり」や「意欲的に取り組む授業づくり」の充実に努めている。</p> <p>いじめ不登校対策委員会の中心となり、教職員が情報を共有し、全校体制で共通の行動をとって問題解決にあたる児童指導の充実に努めた。</p> <p>学級間の連携を深めるために、授業の進め方や生活での改善方針などを綿密に打合せをし、指導の方向がぶれないように日々努めている。また、常に「学校全体に広めていくために」という視点をもって積極的に学校経営に参画している。</p>		

※実践分野：「一 学習指導」「二 生徒指導、進路指導」「三 体育、保健、給食指導」「四 特別活動、部活動指導」
「五 特別支援教育」「六 地域との連携・協働の推進」「七 ユネスコ活動、国際交流」
「八 学校事務の機能強化や勤務環境の改善」「九 その他」

※年齢は、平成30年4月1日現在

氏名	森 美代子（51歳）	学校名・職名	野木町立新橋小学校 教諭
功績・ 【実践分野 二】	<p>確固たる信念をもち、労を惜しむことなく日々職責を遂行している。児童指導上の課題に対しても、関係機関と連携しながら全教職員が情報を共有するなど、全校指導体制を確立した。深い児童理解に基づく同僚や保護者への的確な支援により、中学校進学への不安解消、不適応行動の減少等に大いに貢献している。</p> <p>学校経営の参画意欲も高く、学年主任、児童指導主任として組織の核となってきた。現在、教務主任として、校長の学校経営方針を具現化すべく、特色ある教育課程の編成はもとより、同僚の授業力向上のための助言を行うなど、ミドルリーダーとしての活躍が目覚ましい。勤務校の教育活動に大いに寄与した、優秀な教員である。</p>		
氏名	篠塚 紀子（41歳）	学校名・職名	栃木市立静和小学校 養護教諭
功績・ 【実践分野 三】	<p>日々の健康観察や定期健康診断の結果をもとに、一人一人の児童理解に努め、学級担任と連携を密に行い、適切な保健指導や保健室経営を実践してきた。毎月実施した体重測定結果をデータ化し活用するなど、個に応じた健康教育の推進に尽力している。</p> <p>食物アレルギーや感染症、熱中症対策など、学校事故防止のため、救急処置や緊急体制の整備に努め、WYSH教育の研究に参画し、保健指導における教材の自校化にも努めた。さらに、悩みを抱える教職員のよき相談役となるなど、メンタルヘルスにも力を発揮している。</p> <p>養護教諭、保健主事としての課題を的確に把握し、保健管理及び指導に努める勤務姿勢は、多くの教職員の模範となっている。</p>		
氏名	土田 礼巳（43歳）	学校名・職名	下野市立薬師寺小学校 教諭
功績・ 【実践分野 一】	<p>「児童に確かな学力を」という信念のもと、積極的に学校経営に参画するとともに、同僚に対する助言も積極的に行っている。</p> <p>柔軟な発想からさまざまな学力向上策を打ち立てることで、授業に活力をもたせ、児童に分かる喜びを与えており、下野市の教育を牽引する学力向上推進リーダーとして、2年連続任命されている。</p> <p>日々の授業改善に邁進し続けることで、多くの教員を触発し、同僚の授業力向上に貢献している。平成25年内地留学で道徳教育について研究した後も、自己研鑽に努め、各種研修会における講師に抜擢されている。</p> <p>児童や保護者のみならず、教職員からの信頼は絶大である。</p>		
氏名	井上 茂夫（43歳）	学校名・職名	さくら市立上松山小学校 事務長
功績・ 【実践分野 八】	<p>事務長として、職務に対する責任感と誇りをもち、事務職の立場から学校経営に積極的に参画している。</p> <p>各種の事務処理については、事務長として人間関係に配慮しながら、教職員に指導すべきことはきちんと指導するなどコミュニケーション能力に優れ、教職員間の潤滑的な働きで温かい人間関係を構築している。</p> <p>さくら市の共同事務実施におけるチームの中心として、教職員向けの事務処理に関するマニュアルを作成した。</p> <p>給食費等の未納処理を含めた会計事務について、関係職員と連携しつつ、迅速かつ正確な処理を行っている。また、児童にも積極的に関わり良好な関係を築きながら、清掃活動等においても適切に指導している。</p>		

※実践分野：「一 学習指導」「二 生徒指導、進路指導」「三 体育、保健、給食指導」「四 特別活動、部活動指導」
「五 特別支援教育」「六 地域との連携・協働の推進」「七 ユネスコ活動、国際交流」
「八 学校事務の機能強化や勤務環境の改善」「九 その他」

※年齢は、平成30年4月1日現在

氏名	田中 伸太郎（40歳）	学校名・職名	大田原市立若草中学校 教諭
功績・ 【実践分野 二】	<p>誠実で実直な人柄により、生徒や同僚はもとより、保護者、地域の信頼は絶大である。第3学年主任として当該学年のみならず、校内全体の生徒理解や保護者・関係機関との連携において中心となって活躍しており、校長の学校経営方針の具現化、生徒の規範意識の醸成に大きく貢献している。</p> <p>また、小中一貫教育における授業づくりや学力向上対策においても旺盛な研究心をもって取り組み、中学校区全体のみドルリーダーとして活躍している。何事にも労を惜しまず積極的に取り組む姿勢や、分かる授業に向けて常に改善を図っている姿は他の職員の模範である。</p> <p>サッカー部の顧問としても、熱心で丁寧な指導で長年に渡り活力ある部活動経営を行い、成果を上げている。</p>		
氏名	新江 秀基（48歳）	学校名・職名	那須塩原市立厚崎中学校 教諭
功績・ 【実践分野 一】	<p>学習指導に優れており、担当教科の外国語の授業では、生徒のよさや発想を大切にした指導法の工夫・改善を図り、基礎・基本の定着を図っている。那須塩原市の英語教育推進委員を務め、小中一貫教育を視野に入れながら、ALTを活用したコミュニケーション能力の育成に率先して取り組んでおり、英語教育の中核となっている。</p> <p>勤務校においては、長年に渡り学年主任を担当し、学校課題の研究推進を軸に教職員がその成果を共有し、毎日の授業や学級経営に生かせるよう助言を行っている。特に、客観的データをもとに学習訓練を徹底し、学びの集団に高めていく手腕は、他の教職員の模範となっている。生徒や保護者からの信頼も厚く、今後も地区のリーダーとしての活躍が期待できる。</p>		
氏名	大畑 早苗（49歳）	学校名・職名	佐野市立閑馬小学校 教諭
功績・ 【実践分野 八】	<p>今年度から教務主任として、教育課程の編成や起案文書のチェック等、丁寧かつ確実に業務を遂行している。表計算ソフトを駆使した授業時数の管理では管理情報を教職員へ提供することで、教材研究の時間を生み出すなど授業実践に大きく寄与している。</p> <p>誠実で人間関係づくりにも優れ、PTA活動では構成的グループエンカウンターの手法を取り入れ、行事の役割分担など円滑に運営することができる。</p> <p>他の職員や保護者、地域の方からの信頼も厚く、平成27年度から29年度までの3年間、将来的な活躍が期待される教員の行政的交流者として足利市へ派遣され、帰任後も学んだことを学校運営に生かしている。今後も地区のリーダーとしての活躍が期待される。</p>		
氏名	高沢 八起（49歳）	学校名・職名	足利市立山辺中学校 主幹教諭
功績・ 【実践分野 八】	<p>教務主任を2年間経験し、今年度から主幹教諭を務めている。校長の意を汲み、その具現化を図るために教職員への適切な支援を行っている。校長の学校経営方針に基づいた特色ある教育課程の編成や各行事等の企画立案においても推進役を務め、抜群の力を発揮している。</p> <p>また、日常の学習指導、生徒指導においても、熱心かつ誠実に取り組んでおり、若手教職員に対して適切な助言をするなど、教職員育成にも大きく寄与している。労を惜しまず職務を遂行しており、常日頃から工夫・改善をしながら積極的かつ建設的な提案をしている。そのため、校長をはじめ教職員や保護者からの信頼も厚い。</p>		

※実践分野：「一 学習指導」「二 生徒指導、進路指導」「三 体育、保健、給食指導」「四 特別活動、部活動指導」
「五 特別支援教育」「六 地域との連携・協働の推進」「七 ユネスコ活動、国際交流」
「八 学校事務の機能強化や勤務環境の改善」「九 その他」

※年齢は、平成30年4月1日現在

氏名	味村 和幸 (51歳)	学校名・職名	栃木県立小山南高等学校 主幹教諭
功績・ 【実践分野 一】	<p>数学科の教材研究に熱心に取り組み、一視同仁のまなざしでの細やかで粘り強い指導に定評がある。平成8年に栃木県高等学校教育研究会数学部会において「代入の指導について」の研究発表を行い、平成16年度には関東地区高校数学科教育研究大会において「分数を少数に直す指導法について」を発表し高い評価を得た。</p> <p>県の高校再編計画による平成22年度からの学校統合の際には、新校の教育課程や学習指導の内規作成に尽力した。平成25年度には教職員中央研修に参加し、特に学校の危機管理についての見識を深めた。これら进行评估されて、平成26年度には「とちぎ教育賞」を受賞するとともに、文部科学省海外派遣研修に参加し指導的立場からの視野拡大に努め、教育実践に生かしている。</p> <p>本校においては、教務担当主幹教諭として教育課程や学校行事をはじめとする教育活動の各方面で活躍し、校務運営の中心的な役割を果たしている。</p>		
氏名	佐山 博史 (50歳)	学校名・職名	栃木県立足利工業高等学校 教諭
功績・ 【実践分野 一】	<p>平成21年度より5S運動の責任者として5Sを分かりやすく粘り強く生徒に指導し、推進に貢献した。平成23年度からは学習指導部長として学習活動に課題を抱えている生徒への対応を担任と連携し丁寧に実践し、本校の学習指導体制の改善に熱心に取り組んだ。平成24年度には、栃木県総合教育センター研究調査部による「高等学校における教科指導の充実(工業科)」において、研究協力員として参加し成果をあげるとともに、研究成果を自身の授業だけでなく後輩教員の支援にも適切に活用している。</p> <p>平成28年度からは教務主任として多忙な中でも学習指導を軸とした生徒理解に努め実践を継続するとともに、「足工高ビジョン策定委員会」の委員長として本校生に身につけさせたい資質能力を各部長と協議しながら検討を進め、教育課程編成に生かしている。</p>		
氏名	青木 信太郎 (48歳)	学校名・職名	栃木県立馬頭高等学校 教諭
功績・ 【実践分野 一】	<p>水産科教員として本校水産教育の中核を為す資源増殖についての指導を通し、生徒の望ましい人格形成や豊かな人間性の育成に取り組んだ。特に生徒の課題研究の指導では、休耕田を利用したホンモロコの養殖を成功させ、地域産業の活性化にも貢献している。その成果はマスコミ等で注目され、時事通信社「教育奨励賞」、水産ジャーナリストの会「平成24年度賞」、日本学生科学賞「栃木県協議会議長賞」などを受賞している。</p> <p>また、水産科主任として水産科教員に効果的な支援を行い授業力の向上に取り組んでいる。さらに全国水産高等学校長協会の次世代創生委員として今後の水産教育のあり方を検討するなど、水産教育全般のレベルアップを目指し、日々奨励している。</p>		
氏名	加藤 達也 (48歳)	学校名・職名	栃木県立栃木高等学校 教諭
功績・ 【実践分野 二】	<p>平成22年度に本校に着任以来、学級担任として、また平成26年度からは進路指導主事として、創立120年余の歴史を誇る伝統進学校である本校の進学指導の要として尽力してきた。生徒一人一人の志望校の検討を行う会議においても、進路指導主事として多方面から得た情報やこれまでの経験に基づき、生徒の将来を見据えた的確な指導助言を行っている。在校生のみならず卒業した浪人生の指導にも力を注ぎ、難関大合格者も多数輩出した。</p> <p>高大接続改革についても、最新情報の把握に心がけており、様々な場面を通して教員・生徒・保護者からの信頼も大変厚い。本年5月に教職員等中央研修中堅教員研修を受講し、今後、様々な分野においてさらに広い視野に立った活躍が期待される。</p>		

※実践分野：「一 学習指導」「二 生徒指導、進路指導」「三 体育、保健、給食指導」「四 特別活動、部活動指導」
「五 特別支援教育」「六 地域との連携・協働の推進」「七 ユネスコ活動、国際交流」
「八 学校事務の機能強化や勤務環境の改善」「九 その他」

※年齢は、平成30年4月1日現在

氏名	今 泉 光 由 (50歳)	学校名・職名	栃木県立宇都宮白楊高等学校 教諭
功績・ 【実践分野 八】	<p>宇都宮白楊高校では平成28年度1学年主任として、一人一人の生徒に則した生徒指導を実践し、規範意識の醸成や生活習慣の確立に成果をあげた。また、生徒への愛情に溢れ、生徒の自己実現に向けた指導力に優れており、食品科学科生徒の進路実現に大いに貢献した。平成29・30年度は教務主任として、学校をとりまく環境が複雑化している中で、日々起こる問題を臨機応変に対応し、適切な判断のもと学校全体の調整を図っている。</p> <p>地域と結びついた農業教育にも力を注ぎ、交流活動やイベントに積極的に参加して情報を発信し、地域から信頼される活力ある学校づくりにも貢献した。</p> <p>これらの取組は他の教員の模範であり、卓越した見識・教育愛を発揮し、日頃から若手教員の育成にも意欲的に取り組んでいる。</p>		
氏名	吉 永 政 史 (49歳)	学校名・職名	栃木県立宇都宮北高等学校 教諭
功績・ 【実践分野 一】	<p>本教員は、採用当時から生徒の実態に合わせた教科指導の工夫改善に努めてきた。宇都宮女子高等学校がSSHに指定される際、理科教員として、またSSクラス（スーパーサイエンスクラス）の最初の担任として、初期段階より精力的に取り組み、科学技術分野を牽引する人材育成に寄与した。平成26年度から3年間SSH部長を務め、企画運営に尽力した。さらに平成26年度には文部科学省の海外派遣に参加した。</p> <p>平成22年度には本県教育のミドルリーダー育成研修に推薦され、続いて平成23年度教職員中央研修を受講するなど、活躍が期待されている。本校着任時より1年担任を務め、栃木県指定の高校生学力向上総合支援事業「コアスクールプラン」の主担当となり、リーダーシップを発揮して本校の学習指導の組織的な推進に貢献した。</p>		

※実践分野：「一 学習指導」「二 生徒指導、進路指導」「三 体育、保健、給食指導」「四 特別活動、部活動指導」
「五 特別支援教育」「六 地域との連携・協働の推進」「七 ユネスコ活動、国際交流」
「八 学校事務の機能強化や勤務環境の改善」「九 その他」

※年齢は、平成30年4月1日現在